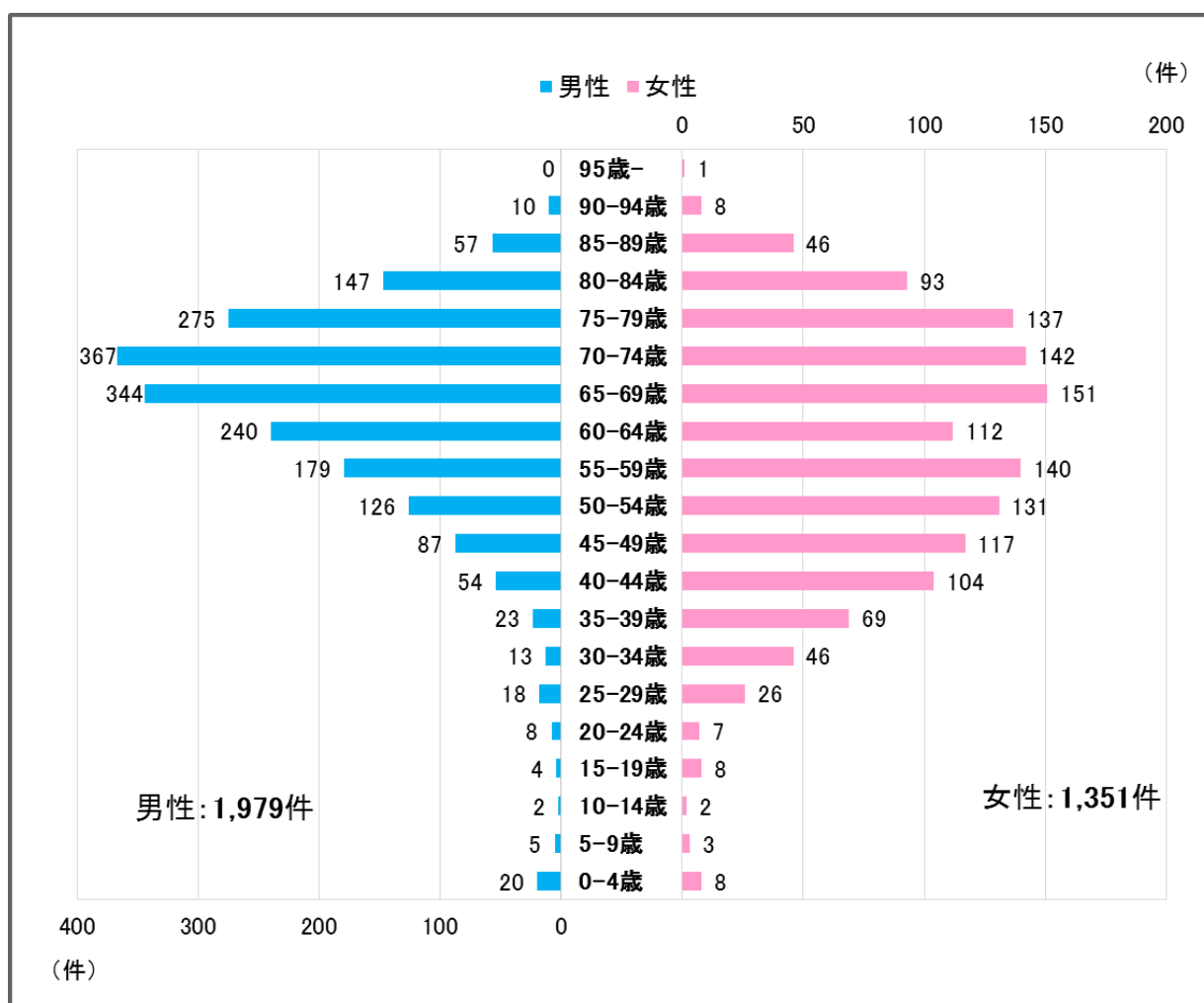


■ 院内がん登録集計（2018年症例）

- ・当院でのがん確定診断例、または他施設でがんの確定診断を受け当院を受診した患者さんが対象です。
- ・2018年1月1日から12月31日の1年間の集計です。
- ・1腫瘍につき1件の登録です。
（1人で2箇所のがんにかかった場合（重複がん）は2件の登録です。）
- ・登録済みのがんが転移、もしくは再発しても再度登録はしません。
- ・上皮内がんを含む全悪性新生物のほか、消化管間質腫瘍、脊髄・脳・中枢神経の良性腫瘍や卵巣の一部の境界悪性、子宮頸部のCIN3、食道の高度異形成も含まれます。

■ 診断時年齢別登録件数



部位別登録割合



■ 小児・AYA世代登録件数

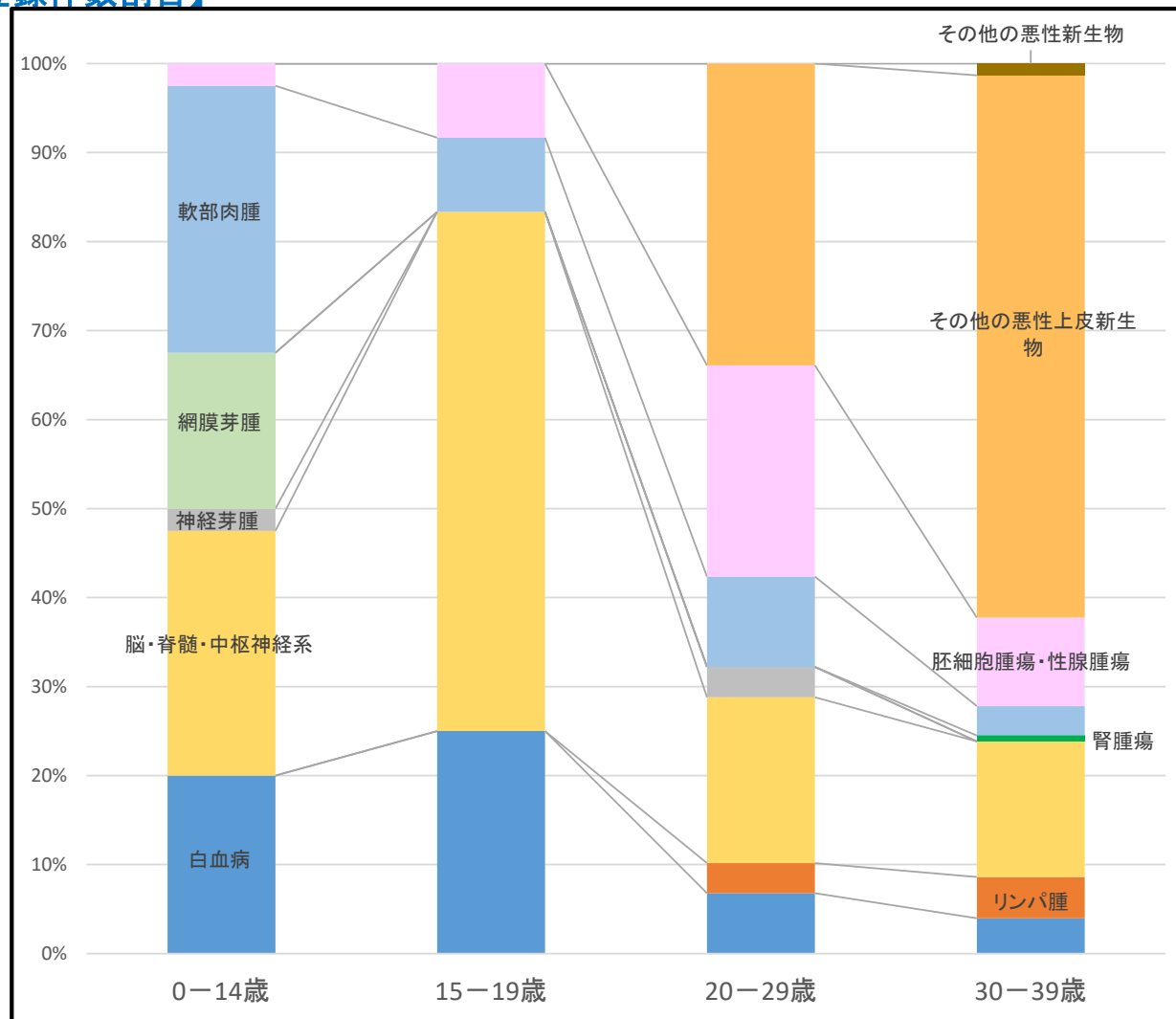
当院で登録した症例を、小児がん分類 (ICCC-3) の12分類に変更しています。

【登録件数上位3部位】

年齢階級	1位	2位	3位
0-14歳	軟部肉腫 【30.0%】	脳・脊髄・中枢神経系 【27.5%】	白血病 【20.0%】
15-19歳	脳・脊髄・中枢神経系 【58.3%】	白血病 【25.0%】	軟部組織肉腫、胚細胞腫様・性腺腫瘍 【各8.3%】
20-29歳	胚細胞腫瘍・性腺腫瘍 【23.7%】	脳・脊髄・中枢神経系 【18.6%】	子宮頸部 【15.3%】
30-39歳	子宮頸部 【37.7%】	脳・脊髄・中枢神経系 【15.2%】	胚細胞腫瘍・性腺腫瘍 【9.9%】

*「その他の悪性上皮性新生物」は部位で分類

【登録件数割合】



部位別治療件数～当院で治療方針を決定・施行された症例～

当院の治療件数上位10部位

部位	治療方法												合計	全体に対する割合	
	手術			外科手術または鏡視下手術	放射線治療のみ	薬物治療のみ	放射線治療＋薬物治療	薬物治療＋その他の治療	手術＋放射線治療	手術＋薬物治療	手術＋その他の治療	手術＋放射線治療＋薬物治療			他の組み合わせ
	外科手術のみ	鏡視下手術のみ	内視鏡手術のみ												
計	482	450	528	17	183	304	157	15	53	266	12	92	771	3,330	100.0%
口腔・咽頭	47	0	3	0	9	1	29	0	8	1	0	11	29	138	4.1%
食道	2	10	63	1	5	5	22	0	0	16	0	6	20	150	4.5%
胃	2	58	119	6	0	16	0	0	0	16	0	0	29	246	7.4%
小腸	2	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	8	0.2%
大腸	7	76	282	7	0	9	1	0	0	47	0	5	34	468	14.1%
肝臓	14	9	0	0	1	4	0	12	0	2	1	0	21	64	1.9%
胆嚢・胆管	5	1	0	0	0	5	1	0	0	3	0	1	7	23	0.7%
膵臓	10	3	0	0	1	31	1	0	0	11	0	0	16	73	2.2%
鼻腔	2	6	5	0	2	0	3	0	5	0	0	0	12	35	1.1%
副鼻腔	2	2	1	0	0	0	5	0	5	0	0	4	3	22	0.7%
喉頭	5	0	1	0	14	0	6	0	1	0	0	0	3	30	0.9%
肺	22	97	0	0	9	23	20	0	0	15	0	2	50	238	7.1%
胸腺	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	0.5%
骨・軟部	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	6	0.2%
皮膚	85	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	17	108	3.2%
乳房	27	0	0	0	11	19	1	0	17	75	1	40	29	220	6.6%
子宮頸部	90	3	1	0	13	1	12	0	0	5	0	14	22	161	4.8%
子宮体部	21	20	0	0	0	3	0	0	0	16	0	0	7	67	2.0%
卵巣	25	2	0	0	0	2	0	0	0	23	0	0	4	56	1.7%
卵管	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	10	0.3%
前立腺	2	70	0	0	74	36	41	0	0	1	0	1	135	360	10.8%
精巣	6	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	3	14	0.4%
膀胱	0	2	48	3	0	1	0	0	2	11	8	0	15	90	2.7%
腎・他の尿路	13	67	0	0	0	4	0	0	1	3	0	0	15	103	3.1%
脳・中枢神経系	42	10	1	0	3	15	2	0	2	1	0	6	187	269	8.1%
甲状腺	27	1	0	0	25	0	0	0	11	0	0	0	29	93	2.8%
悪性リンパ腫	2	2	0	0	13	69	3	0	0	3	0	1	34	127	3.8%
多発性骨髄腫	1	0	0	0	0	9	0	2	0	0	0	0	7	19	0.6%
白血病	0	0	0	0	0	33	6	1	0	0	0	0	10	50	1.5%
他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0	18	26	0.8%
原発部位不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0.2%
その他	11	4	0	0	1	10	1	0	0	2	0	1	4	34	1.0%

その他…肛門、縦隔、後腹膜、外陰、陰茎、陰のう、網膜、副腎、内分泌腺

《治療方法の解説》

手術…外科手術、鏡視下手術、内視鏡手術のいずれかを施行

外科手術…開胸手術、開腹手術など

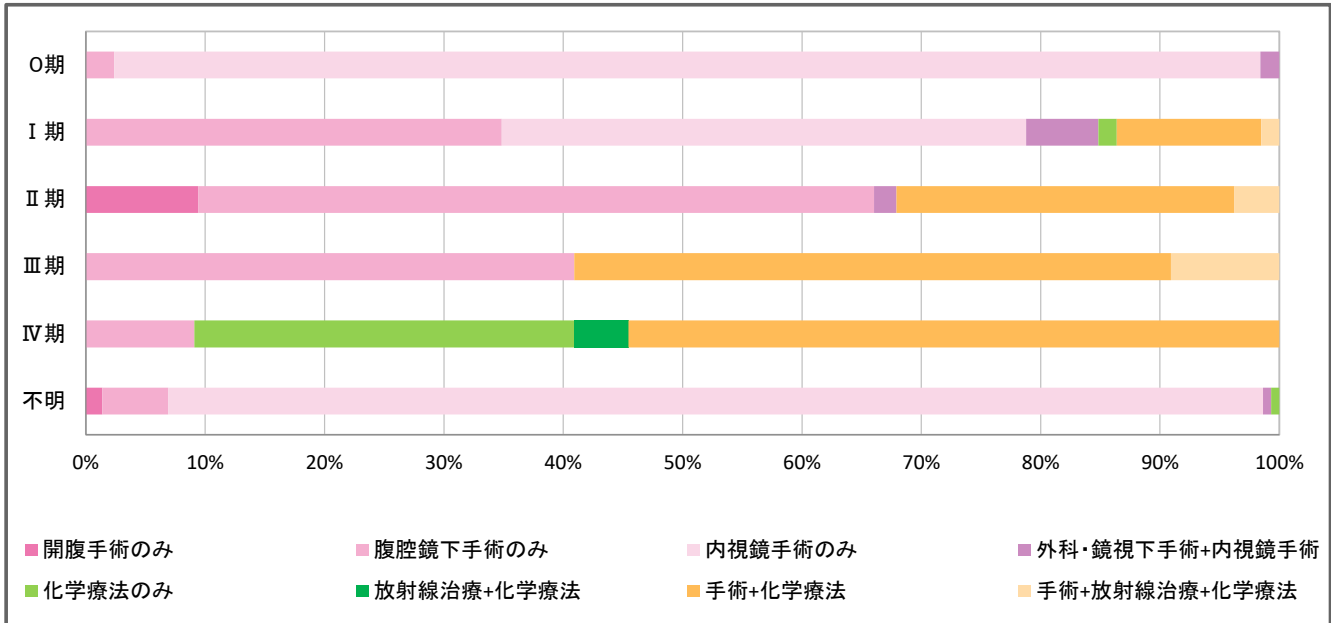
鏡視下手術…腹腔鏡または胸腔鏡などを用いた手術

薬物治療…化学療法、内分泌療法など

その他の治療…免疫療法、TAE、PEIT、レーザー治療など

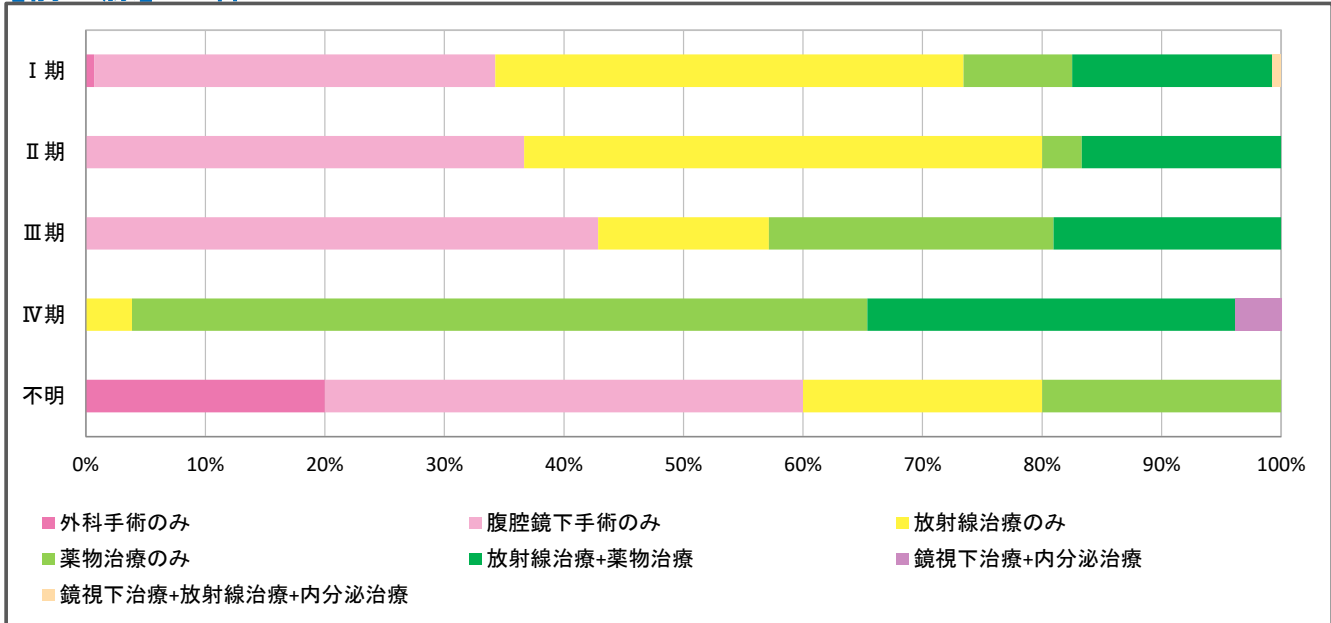
■ 部位別治療方法別件数

【大腸】434件



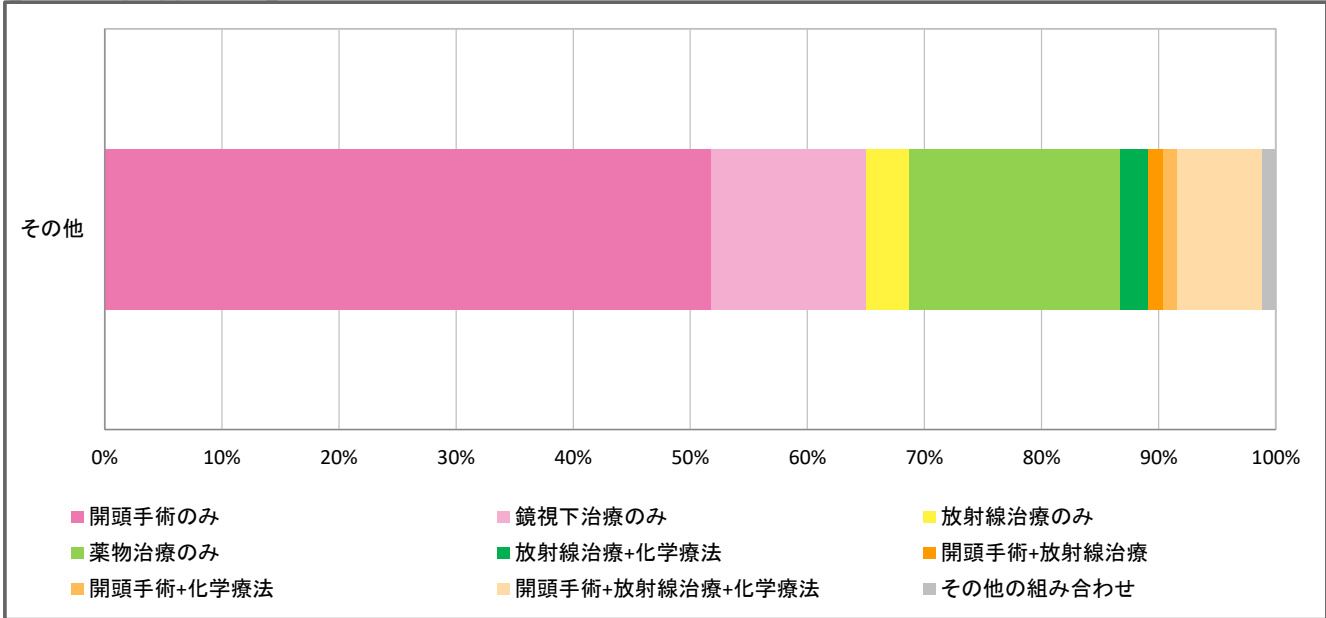
内視鏡手術…粘膜下層剥離術(ESD)、粘膜切除術(EMR)、ポリペクトミー
手術…外科手術、腹腔鏡下手術、内視鏡手術いずれかを施行

【前立腺】225件



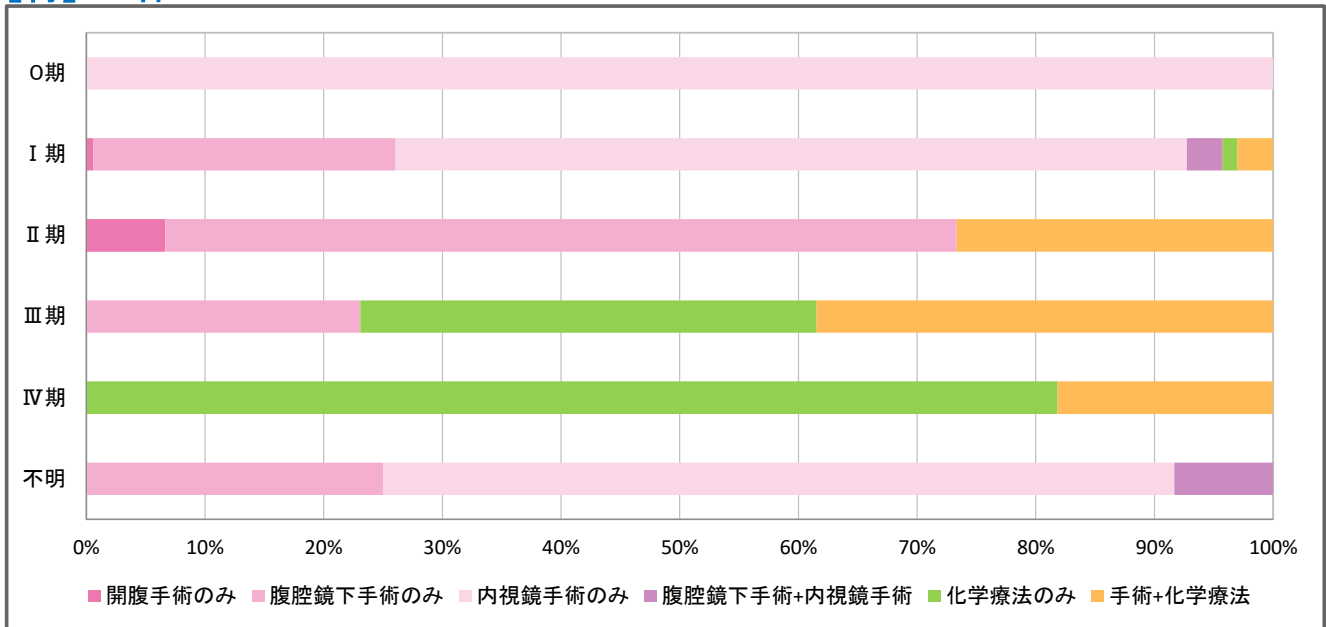
放射線治療…外部照射療法、密封小線源療法
薬物治療…化学療法、内分泌療法

【脳・中枢神経系】83件



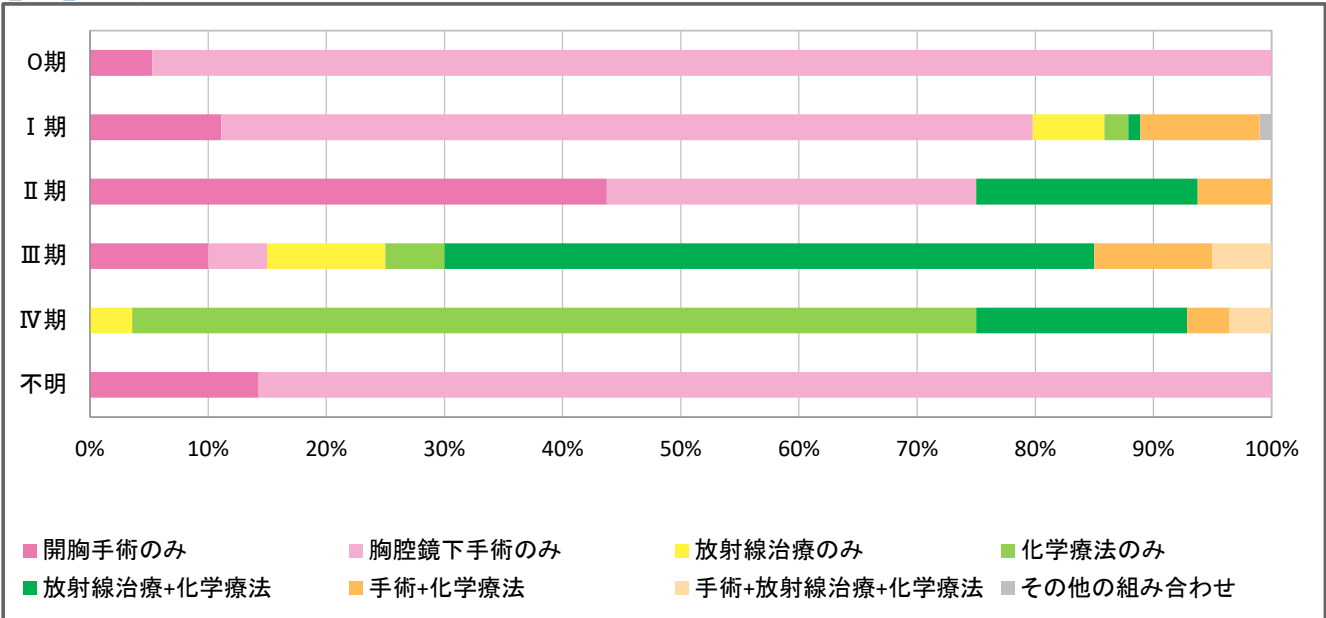
薬物治療…化学療法、内分泌治療のいずれかを施行

【胃】217件



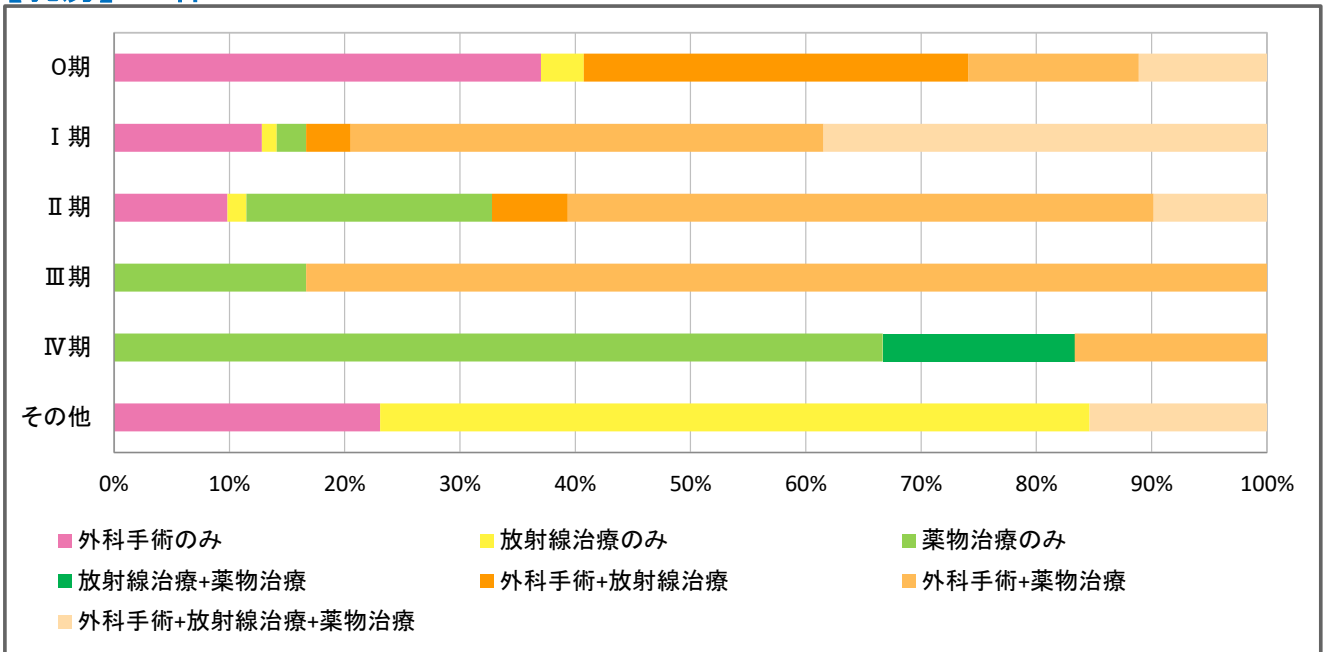
手術…開腹手術、腹腔鏡下手術のいずれかを施行

【肺】189件



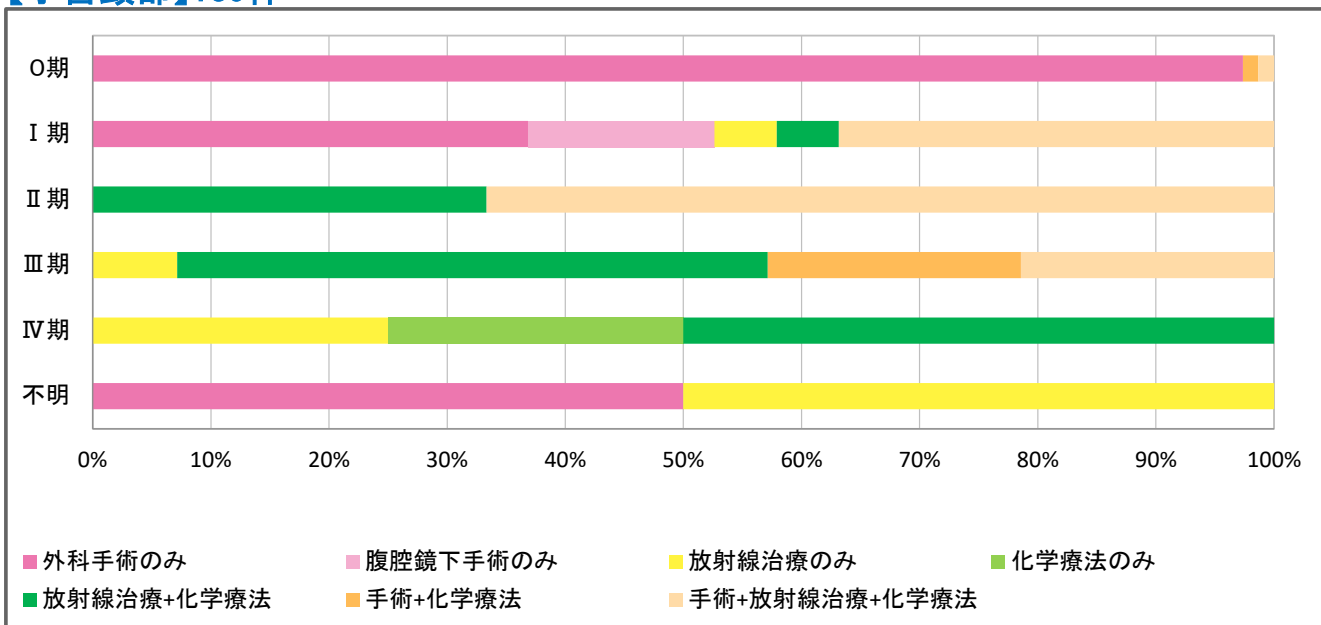
手術…開胸手術・胸腔鏡下手術のいずれかを施行

【乳房】191件



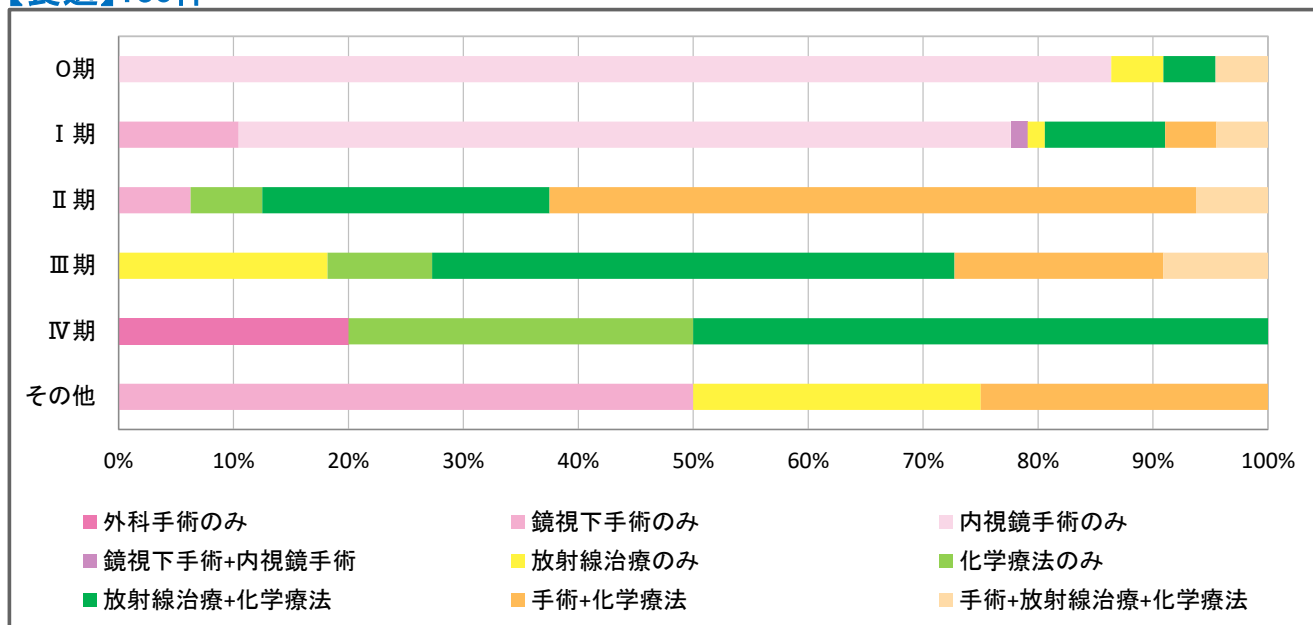
薬物治療…化学療法、内分泌療法のいずれかを施行

【子宮頸部】139件



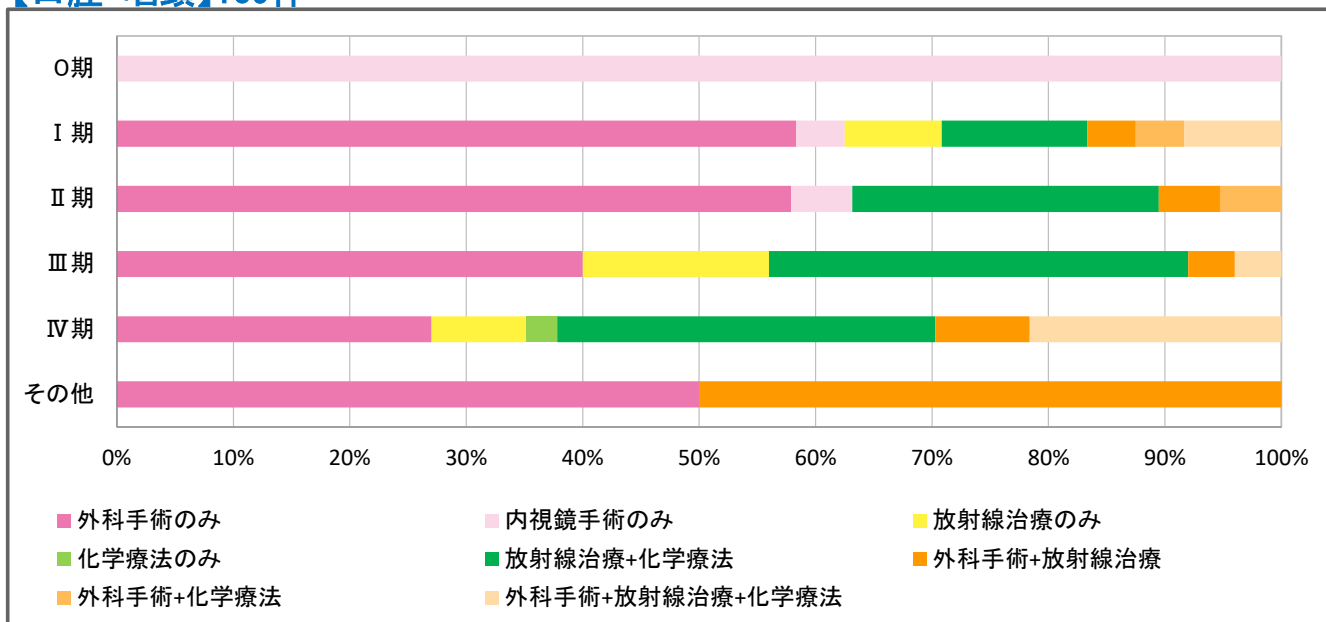
外科手術…子宮全摘術、円錐切除術
 放射線治療…外部照射、腔内照射など
 手術…外科手術、腹腔鏡下手術のいずれかを施行

【食道】130件



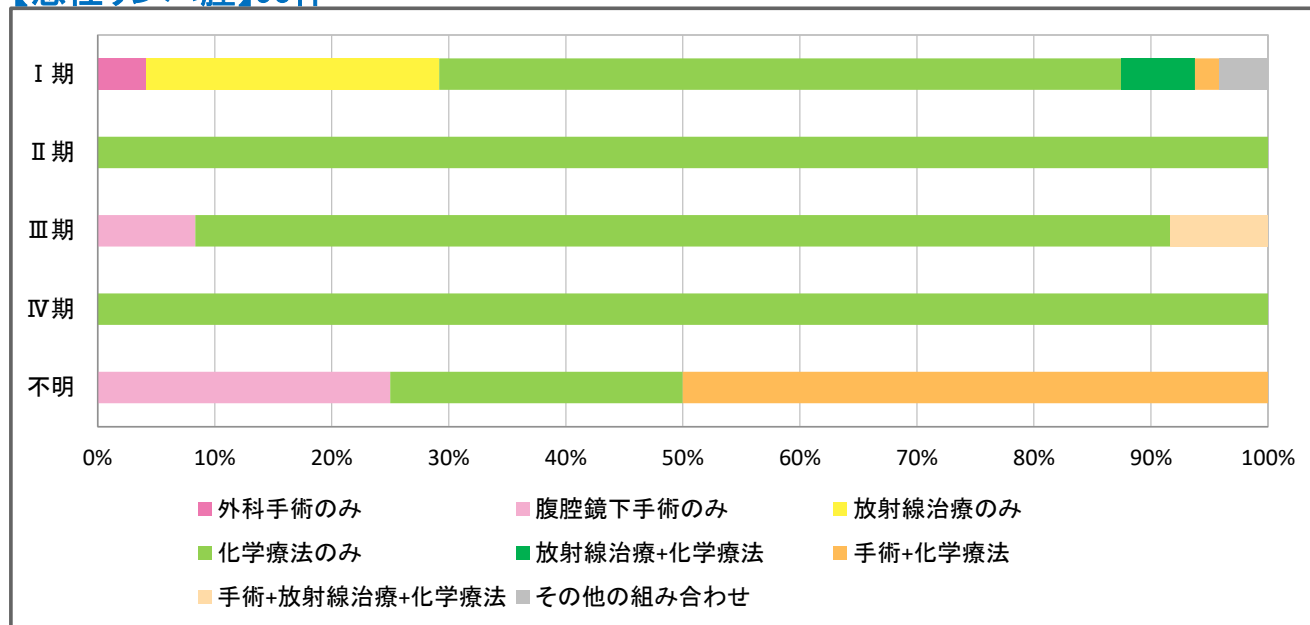
鏡視下手術…胸腔鏡下手術、腹腔鏡下手術など
 内視鏡手術…粘膜下層剥離術(ESD)など
 手術…外科手術・鏡視下手術・内視鏡手術のいずれかを施行

【口腔・咽頭】109件



内視鏡手術…経口的咽頭切除(ELPS)など

【悪性リンパ腫】95件



内視鏡手術…粘膜下層剥離術(ESD)、粘膜切除術(EMR)など
手術…外科手術・鏡視下手術のいずれかを施行